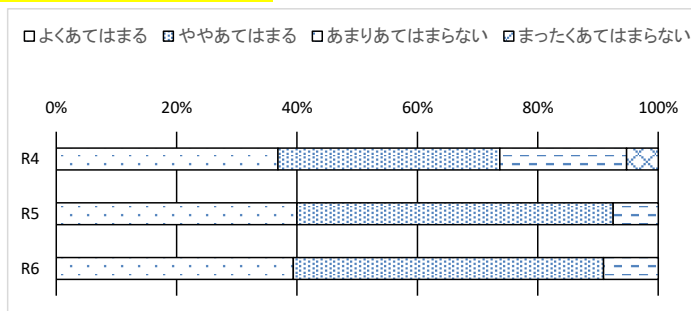


令和6年度 大阪府立大正白稜等学校 学校教育自己診断 3ヶ年推移【教職員】

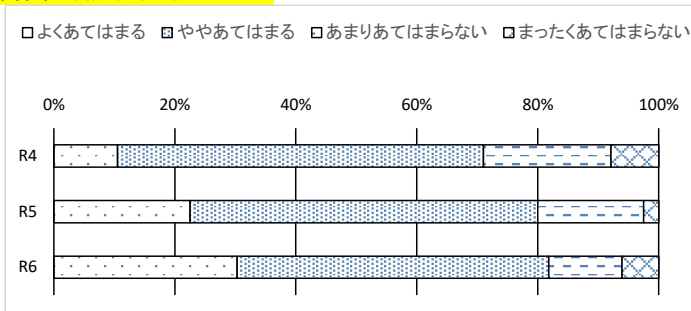
Q1. 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。

	R4	R5	R6
よくあてはまる	37%	40%	39%
ややあてはまる	37%	53%	52%
あまりあてはまらない	21%	8%	9%
まったくあてはまらない	5%	0%	0%



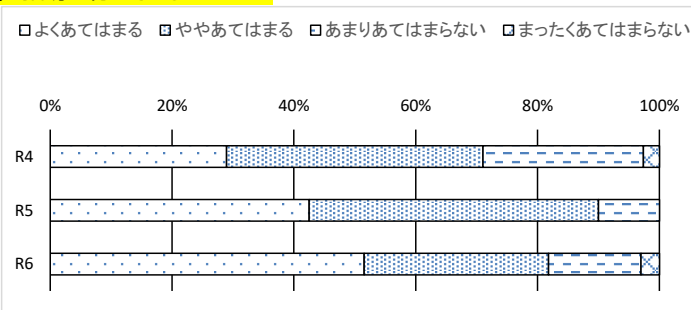
Q2. 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に活かしている。

	R4	R5	R6
よくあてはまる	11%	23%	30%
ややあてはまる	61%	58%	52%
あまりあてはまらない	21%	18%	12%
まったくあてはまらない	8%	3%	6%



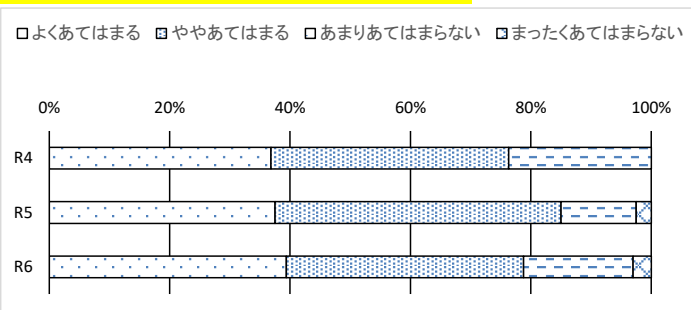
Q3. カウンセリングマインドを取り入れた生徒（生活）指導を行っている。

	R4	R5	R6
よくあてはまる	29%	43%	52%
ややあてはまる	42%	48%	30%
あまりあてはまらない	26%	10%	15%
まったくあてはまらない	3%	0%	3%



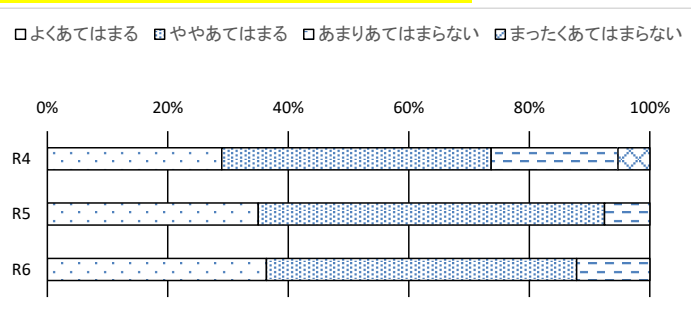
Q4. 学校として、生徒の進路実現に向けて、講習や進路相談などのきめ細かい指導を行っている。

	R4	R5	R6
よくあてはまる	37%	38%	39%
ややあてはまる	39%	48%	39%
あまりあてはまらない	24%	13%	18%
まったくあてはまらない	0%	3%	3%



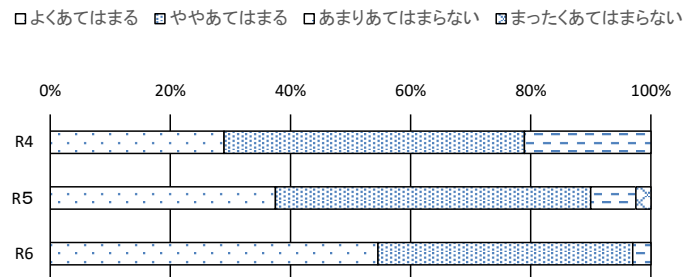
Q5. いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。

	R4	R5	R6
よくあてはまる	29%	35%	36%
ややあてはまる	45%	58%	52%
あまりあてはまらない	21%	8%	12%
まったくあてはまらない	5%	0%	0%



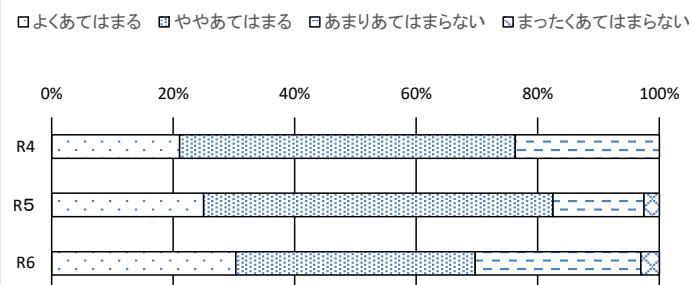
Q6. 教育相談体制が整備されており、生徒は担任の先生以外の教職員とも相談することができる。

	R4	R5	R6
よくあてはまる	29%	38%	55%
ややあてはまる	50%	53%	42%
あまりあてはまらない	21%	8%	3%
まったくあてはまらない	0%	3%	0%



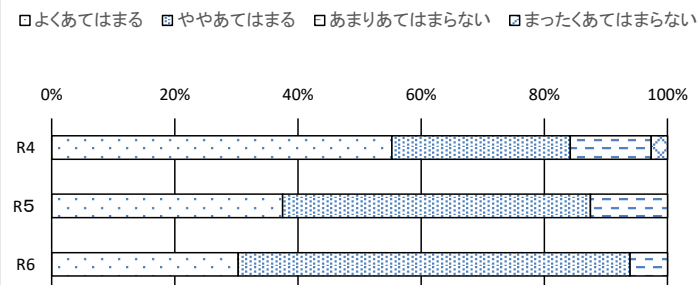
Q7. 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。

	R4	R5	R6
よくあてはまる	21%	25%	30%
ややあてはまる	55%	58%	39%
あまりあてはまらない	24%	15%	27%
まったくあてはまらない	0%	3%	3%



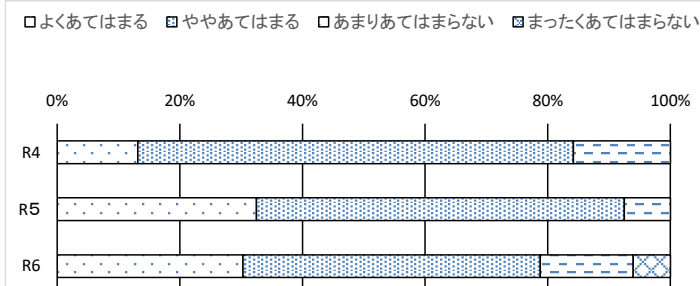
Q8. 学校は色々な手段（メルマガ、HPなど）を活用するなどして、家庭・地域への教育活動に必要な情報の発信に努めている。

	R4	R5	R6
よくあてはまる	55%	38%	30%
ややあてはまる	29%	50%	64%
あまりあてはまらない	13%	13%	6%
まったくあてはまらない	3%	0%	0%



Q9. 生徒の能動的な学習への参加を取り入れた教授・学習法を行っている。

	R4	R5	R6
よくあてはまる	13%	33%	30%
ややあてはまる	71%	60%	48%
あまりあてはまらない	16%	8%	15%
まったくあてはまらない	0%	0%	6%



Q10. ITC機器を活用した授業を行っている。

	R4	R5	R6
よくあてはまる	42%	40%	55%
ややあてはまる	45%	53%	33%
あまりあてはまらない	13%	8%	12%
まったくあてはまらない	0%	0%	0%

